TAKEDA Smile

Web配信　第5号
令和2年10月
武田中学校高等学校
教育後援会・広報委員会

大道先生に聞く！～～受験について～～

令和2年8月22日、進路指導部の大道先生に、受験についてのアドバイスをいただきました。
受験生の皆様，保護者の皆様，ご参考にしてください。

コロナ禍の受験への影響について
　コロナ禍の今，『リーマンショック』が比較の対象として引き合いに出されることが多いのですが，進路にも影響があると思います。リーマンショック時が国立人気だったように，今回のコロナ禍は受験にどの様な影響がありますか？

　新型コロナウィルスは今後もどうなるか分かりません。
　全国的には，早く安心したいという思いから，推薦入試の志望者が例年よりも増えるのではないかと見られています。特にコロナの状況によって，一般試験の実施が困難となることも見込まれることから，推薦入試への偏りは顕著になると思います。
　一部の国公立大学では，新共通テストのみで合否を決定し個別試験をしないところもあるようです。本校の場合は，従来から推薦入試にも力を入れているところであり，コロナの影響で国公立大学に偏るというイメージは持っていません。

大学入試センター試験が新共通テストに変わるように，今年は受験制度が大きく変わるようですが，変更点について概略を教えてください。

大きく変わった点は，知識に加えて，人間性やこれまでの活動履歴を評価することとなったところです。具体的には，調査書や活動報告書の点数化，さらには面接を課したりなど，学力のみならず「その生徒自身」を見ようということです。ただし，従来と変わらないという大学も幾分あります。とはいえ，年を追うごとに，どの大学も変わっていくだろうと思います。
　新共通テストで大きく変わるのは英語です。センター試験では，発音問題や文法問題がありましたが，新共通テストでは一切出題されず，その代わりに従来のリスニングテストを拡充して行われます。なお，点数比率も，リスニング100点，リーディング100点と従来に比してリスニングの比率が大きくなっていますが，リスニングの比率が大きすぎるという意見があり，多くの大学では，リスニング：リーディングを1対4や1対3など，リスニングの比率を低くしているようです。すべての大学で点数比率についても公表しています。

受験制度が変更になったことで，各大学の従来の赤本は参考になるのでしょうか？

赤本については，大学独自の個別試験の入試問題であり，大学入試が大きく変わると言っても個別試験は大幅に変わるわけではないので，必ず役に立ちます。志望する大学の赤本はぜひ活用してください。

受験生の子をもつ親として，注意する点はどんなことがありますか？

昔から言われるのは，兄弟や周辺の同級生と比較してはいけないことです。つい，やってしまいがちですが。本人には何ら責任はないことです。

受験生だからと言って特別扱いするのではなく，普通に接するのが一番なんでしょうか？

確かにそうでしょう。しかし，受験生に対して必要な配慮はあっても良いのではないでしょうか。つまり，受験生に生ものは食べさせないであるとか，両親でテレビを見る時間を少し我慢して，受験生が勉強できる環境を整えてもらったら良いと思います。子供達はいずれ必ずまわりの気遣いに気づくときが来ます。

受験の前日まで学力は伸びる！　あきらめた時点で，アウト！

今までに1番印象に残っている受験エピソードを教えてください。

極めて優秀な子がいて，東京大学を狙えるレベルでした。あるときに，お試し的に受けた別の大学の試験で不合格になりました。本人も落ち込み，周辺も「このままではだめだろう」という感じでした。しかし，私は，その子に対してかなり力があると理解していたので，「おまえは必ず受かる。気にするな」と言ったらしいです（というのも，言ったことを私は全く記憶していませんでした）。そして，彼は，以後猛勉強の末に東京大学に合格しました。彼が合格後に私のもとにやってきてこう言いました。「私は大道先生が嫌いでした。でも私が落ち込んでいたときに，あの一言で頑張れた。「大丈夫だ！」と唯一言ってくれたのは，私が大嫌いだった大道先生でした。これだけは感謝しています。」と。

受験は事前にどういう評価をされていようと，受験してみないと結果は分かりませんね。

そのとおりです。受験の前日まで学力は伸びます！あきらめた時点で「アウト！」です。人間なんでもそうですけど。ほとんどの人が途中であきらめてしまうのですが。「成功するまで，あきらめない！」

受験に役立ったグッズや，オススメの本などを教えてください。

赤本をぜひ買ってほしいです。じっくり開かないまでも，机の上においておくだけでも大学名が目に入り，自分の目標が明確になるというメリットがあります。
それから，ぜひ「タイマー」特に「キッチンタイマー」を買ってほしいです。とにかく時間を計って勉強してほしい。時間さえあれば，共通テストは誰でも解けますが，実際は時間との闘いです。スマートフォンのアプリにもタイマーはありますが，できればキッチンタイマーのようなものがよいです。たとえば今から20分で大問1問を解く，など。早いうちから訓練しておく方が良いと思います。20分で大問1問解くのであれば，15分くらいにタイマーをセットして解く訓練が望ましいです。なぜなら，共通テストはマークをする時間を余分に取る必要があり，本番では緊張しやすいことから，5分程度短めで行う訓練が望ましいと思います。
あとは，集中するための耳栓，自分の気持ちを高めるような文房具（消しゴムやかわいいペンなど）を買うというのもよいのではないでしょうか。

☆終わりに☆　今回の受験生に一言お願いします！

今回の学年は，文科省の指示に振り回された学年です。そういった意味では，受験生たちが不安で，集中できない状態だと思います。でもそれは，その本人だけでなく，全国の受験生にとって平等なことであり，そんなことは気にせずに，地に足をつけて，先ほど言ったように，成功するためにあきらめずに最後まで自分を信じて，できることは全部やって受験に臨んでほしいです。自分でコントロールできないことは気にしてもしょうがないので，自分でできることを集中してやる人が最後に勝つと思います。

親に対しても一言お願いします。

子供さんを信じてあげてください。そして，正当なところで褒めてあげること，それに尽きると思います。

大道先生，お忙しい中，ありがとうございました。　　編集者　H

武田オープンスクール　2020.8.30開催

武田オープンスクールが開催されました。とても暑い中、武田生が参加された皆さんに武田の良さが伝わる楽しい体験となるよう、盛りだくさんの内容で活躍していました。オープンスクールの様子を取材しましたのでご紹介します。

体育館でのイベント

パフォーマンス後、武田生に感想を聞きました。

〈生徒会〉

コロナ対策が大変でした。体育館の準備では、椅子の間隔が密にならないように並べて、保護者は別室にするなど例年とは違う気遣いをしました。

今年は高校メンバーが少ないので難しいこともありますが、やりがいもあり！うまくいきました(^^♪

動画編集では、スクリーンに映るときに見やすいように文字を大きくし、音と合わせる工夫をしました。コロナの影響もあり準備期間が短く、1週間で仕上げました(^^;

〈書道同好会〉

初めてのパフォーマンスです！ いつも新聞紙を貼り合わせ、ベランダでの練習は風との戦いでした。一昨日、初めて半紙で練習をしたばかりです！本番はとても楽しくて♪

やりがいを感じました(*^^)v

〈吹奏楽部〉

短い練習期間でしたが、皆さんに届けられるように頑張りました。

今日はとても楽しみました(^^♪

〈ダンス部〉

コロナの影響で暑い中、マスクの取り外しがとても大変でした。踊り終わればすぐにマスクをすると息苦しく…(;´Д`)ですが！

とても楽しかったです。

〈フラダンス同好会〉

大成功です！！楽しかったです(*^▽^*)

間際に試験もあり準備期間が少なかったです。短い時間の中で、曲の選択・どう表現を皆さんに伝えるか悩みました。

〈インターアクトクラブ〉
　初めてのことで緊張しました(^^;が、とても楽しみました！！
どうやって順番を決めるか、皆さんに伝えたいことがしっかり伝わるようにいろいろ考えました。

〈 お手伝いのみなさん 〉

体 験 講 座

体験講座の一部を取材しましたので、紹介します。

茶華道部

武田生：人に教えるのはとても難しいですね。今、部員は20名くらいで多い方だとは思いますが、来年も新入生に入ってほしいという気持ちでオープンスクールに臨みました。

参加生：今もお茶を習っていますが、手さばきやいろんなことが少しずつ違うので、難しいなと思いました。

お菓子やお茶をいただくときに外したマスクを入れる「マスクシェルター」を作成していました。お互いに気持ちよく時間が過ごせるように工夫されているなと思いました。

美術部

　プラ板を使ってキーホルダーを作り、レジンやストラップを使って可愛く装飾していました。

武田生：事前に試作をしたりして参加者がスムーズに作業できるように準備しました。
　細かい作業が多かったので大変でした。

ICT研究会

先生：コロナ渦で発表の場が減っていたので、オープンスクールは良い機会となりました。

武田生：あまり人前で話す機会がないので、臨機応変な対応ができない場面もありました。
　来年に生かしていきたいです。

◆部活動の窓　その４　　武田高校女子バレーボール部◆

走姿顕心。ーーーーー走る姿にその人の心が顕れるーーーーー

武田高校女子バレーボール部の掲げるスローガンです。

目標を達成するために意欲的に頑張っているのか、それとも受動的にやらされているのかといった心のありようが、姿になって顕れることをいいます。

平日はホームルーム後、誰よりも早く教室を出て、走って体育館へ向かう武田高校女子バレーボール部。

教室を出るのは野球部より早い！！

コロナの影響で、大会の中止が相継ぎましたが、代替大会が開催され、呉地区予選は一位通過、広島県高校総体代替大会ではベスト１６という結果を残すことができました。

「走姿顕心」

「武田高校に行きたい。」子供が進路を決めた瞬間でした。

生まれ育った町にも高校があり、広島県内にも沢山の高校がありますが、子供は、武田高校入学を希望しました。

私立でもあり、進学校でもある高校に、小学校から始めたバレーボールを頑張るために武田高校に入学しました。

親も武田高校に進学することは、大賛成でした。

理由は、３年前に武田高校を卒業した姉が、人として大きく成長できた事が要因です。バレー部顧問、西田先生と出会い、いつでも本気で子供と向き合って頂く姿に、大事な子供を預けたいと思ったからです。

武田高校バレーボール部は、全力で目標に向かって頑張るチームです。

チーム全体で、上の世界を見に行く。全力でプレーする。

勝たなければ上の世界は見ることができない。その世界は見なければわからない。

勝利を目指すチームであるならば、全力プレーは当然ですが、勝利を目指しチーム全体で一歩上の世界を見に行くことは、バレー部のスローガンでもある「走姿顕心」にもつながると思います。そんなバレー部が、私たち保護者も大好きでした。

目標をもって頑張った仲間と見た世界は、呉地区優勝や県大会ベスト１６など素晴らしい世界でした。一生の宝物となった事でしょう。

保護者も試合の勝敗により一喜一憂する。こんな経験が出来るのは、子供たちが真剣に頑張っているからだと思います、子供と同じ方向を向いている幸せ、同じ時間を過ごす幸せ。保護者も充実した３年間でした。

武田高校で学んだ３年間は、人間として成長できた３年間だったと思っています。

新型コロナウイルスの影響で色々な事がありましたが、そんな事に負けないだけの充実した高校生活が武田高校で体験出来たこと、クラブ活動も進路も真剣に取り組んで頂ける学校と先生に、保護者として感謝しています。

これから、大学生・社会人となっていきますが、高校生活で学んだ「走姿顕心」を心に刻んで頑張れる大人となって欲しいと思います。

武田高校に入学して、西田先生に我が子を預けて本当によかったと思っています。

高校生活で過ごした３年間は、子供にとって大きく成長できた大事な３年間でした。

本当に、ありがとうございました。

武田高校女子バレーボール部　保護者　坂田　誠

この夏、高校３年生７名が引退を迎えました。

高校３年生の皆さん、お疲れ様でした。